

お知らせ

令和8年5月12日
社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院
病院長 篠田 淳

中部脳リハビリテーション病院では下記の要領で臨床研究を予定しています。

研究題名 自動車事故による脳外傷後遷延性意識障害患者における FDG-PET 脳糖代謝に関する後方視的縦断研究

目的 自動車事故による脳外傷後遷延性意識障害患者において、意識状態の経時的変化と、FDG-PET で評価した脳糖代謝変化との関連を明らかにします。

対象 2012年1月以降に当院へ入院した交通外傷後遷延性意識障害患者

方法 2012年1月から2026年5月までに当院へ入退院された自動車事故による脳外傷後遷延性意識障害患者様のうち、FDG-PET 画像データおよび神経診察所見が利用可能な症例を対象とします。診療録から患者背景および経時的な意識状態を抽出し、FDG-PET 画像から画像解析ソフトを用いて皮質・皮質下構造ごとの脳糖代謝指標を算出します。これらを用いて、意識状態の変化を含めた患者背景と脳糖代謝指標およびその変化量との関連を評価します。

2026年6月以降に入退院する患者様には改めて研究概要を説明し、同意・不同意のご意向をお伺いすることと致します。

人権擁護 ヘルシンキ宣言に従い、被験者のプライバシーを尊重し、画像データは匿名化の上保存し、被験者が特定できないように特別の配慮を行います。

研究代表者 板津隆晃（中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター 脳神経外科）

中部脳リハビリテーション病院では患者様より得られた検査データを研究に使用することがある旨、院内に掲示しています。院内に保管してあるこれらの患者データを使用する研究を行う場合には、その都度、具体的な研究の概略を示し改めて研究に関わる患者データ使用に関するお知らせを行うことにしています。本研究(上記)では2012年1月以降に当院で実施された交通外傷後の遷延性意識障害に対する PET および MRI による精査を受けられた皆様のデータを使用致します。

この件につきまして疑義がございましたら令和8年8月20日までに下記までお申し出ください。

社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院
事務長 坂下 重吾